



第10回中四国MIST研究会 第6回ISCT研究会 「Move on to the Next Stage」

日時

2022年8月6日(土)9:00~17:20

9:00~11:30 第1部 第6回ISCT研究会
13:00~17:00 第2部 第10回中四国MIST研究会

会長

川崎医科大学 脊椎・災害整形外科学
准教授 中西 一夫

会場

ホテル グラン・ココエ倉敷

住所 〒710-0055 岡山県倉敷市阿知3丁目9番1号
TEL 086-436-7393

開催形式

ハイブリッド形式(会場、zoom配信)

参加費

1,000円 ※会場参加の方のみ頂戴します。

日整会単位料

1,000円 ※会場参加の先生のみ、
単位取得ができます。

第6回ISCT研究会 —ご案内—

拝啓 向暑の候、先生方におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は本研究会の活動に、ご理解、ご協力を賜り心より御礼申し上げます。

さて、このたび、令和4年8月6日(土)にホテル グラン・ココエ倉敷(倉敷駅より徒歩5分)にて「第6回ISCT研究会」を開催いたします。※Web配信も同時に行います。

今回のテーマは「Move on to the Next Stage」としました。

脊柱管内手技であります硬膜癒着剥離術につきましては、われわれ脊椎外科医も手技・臨床実績を重ねることによって、脊柱管内のカテーテル手技にも慣れ、そしてこの手技の有用性および限界などいろいろと分かってきました。今後は、次のステージとしましてカメラの開発や脊柱管内手技の開発などを行っていく必要があると考えます。

その節目としまして本研究会では、これまでの臨床実績の総まとめ、そして、カダバーや動物実習などにより分かってきました本手技の発展性について存分に語り合う場にしたいと考えます。

皆様にはご多忙のことと存じますが、何卒多数ご参集の程、お願い申し上げます。

敬具

ISCT研究会 当番幹事 川崎医科大学 中西 一夫

【開催概要】

・ **指定発表:**これまでの実績の総まとめ 7分×4(約30分) 【座長】野尻英俊先生

- 1)柳澤先生「当科におけるTSCPの治療成績～成績不良例の検討～」
- 2)篠原先生「myeloCath®を用いた経仙骨的脊柱管形成術(TSCP)の治療成績」
- 3)磯貝先生「硬膜外腔癒着剥離術術後における症状再燃例の特徴」
- 4)野尻先生「脊柱管の中を下から覗いてみた 一軟性内視鏡の可能性と課題一」

・ **指定講演:**今後の展望について 30分 【座長】富田卓先生

名古屋第二病院院長 佐藤公治先生「基礎研究からみえるTSCPの未来～動物やカダバー実験から～(仮)」

・ **特別講演:**麻酔科のこれまでの経験 30分 【座長】中西一夫

NTT東日本関東病院 ペインクリニック科部長 安部洋一郎先生「麻酔科からみたTSCP」

共催:東京医研株式会社

・ **特別企画:**脊柱管内治療の今後の展望 45分 【座長】星野雅洋先生/富田卓先生

脊椎外科代表 名古屋第二病院 院長 佐藤公治先生

麻酔科代表 仙台ペインクリニック 院長 伊達久先生

テーマ:

- ・ 硬膜癒着剥離術について麻酔科の先生方はどのように普及させていったのか?
- ・ 当時は何をしようとして、何が出来なかったのか?
- ・ 高度先進医療から保険収差に至るまで何があったのか?
- ・ 今後の発展性について、そして麻酔科の先生から脊椎外科医に望むことは何か?

第10回中四国MIST研究会 —ご案内と一般演題・ハンズオン募集のお知らせ—

拝啓 向暑の候、先生方におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は本研究会の活動に、ご理解、ご協力を賜り心より御礼申し上げます。

さて、このたび、令和4年8月6日(土)にホテル グラン・ココエ倉敷(倉敷駅より徒歩5分)にて「第10回中四国MIST研究会」を開催いたします。

中四国MIST研究会は、脊椎脊髄疾患における MIST手技(最小侵襲脊椎安定術)を研鑽する中四国の脊椎脊髄外科医の学术交流を通じた社会貢献を目的とする研究会であり、中四国の脊椎外科領域の発展に努め、本研究会の目的に賛同する医師や研究者そしてコメディカルが多く集う会として、第9回まで開催して参りました。この度、第10回という節目を迎えまして、次の10年につながる研究会にしたいと考えております。

今回の研究会テーマは「Move on to the Next Stage」といたしました。今回特別講演としましては、骨粗鬆症治療につきまして丸太町病院の原田智久先生に、そして新たな椎体形成術(VBS)につきまして茅ヶ崎中央病院の武政龍一先生にご講演いただきます。また、中四国MIST研究会を牽引してこられました各県の代表の先生に、「秘密のケンミン治療法」と題しまして、コロナ禍で進めてきました新たな治療法や研究などについて発表いただきます。

また、これまで中四国MIST研究会は脊椎外科医だけでなく、若手の医師やコメディカルの教育にも積極的に努めて参りました。そこで、看護師向けに、鹿児島春陽会中央病院の寺山星先生と同病院 手術室 看護師 原田亜理沙様にご講演いただく予定です。そしてコロナの状況にもよりますが、約2年ぶりにハンズオンセミナーも開催する予定です。

脊椎外科医そして看護師だけでなく、MISTをこれから始めようとしているDr.や始めたばかりのMIST初心者の先生にも有用なプログラムであると考えます。

皆様にはご多忙のことと存じますが、何卒多数ご参集の程、お願い申し上げます。

敬具

中四国MIST研究会代表・当番幹事 川崎医科大学 中西 一夫

【開催概要】

医師対象 ※zoomによるWeb配信も行います。

・秘密のケンミン治療法

・一般演題

レクチャーは医師も聴講可能です
若手医師は特に必見です！！

コメディカル対象 ※zoomによるWeb配信は行いません。現地のみ視聴可能です。

・ハンズオンセミナー

・レクチャー 1 「 見えない術野の先を読む ～私たちが身につけた千里眼～」

医療法人社団春陽会 春陽会中央病院 手術室 看護師 原田 亜理沙 様

・レクチャー 2 「 LLIFとはなんぞや ～見えない術野の見える化の取り組み～」

医療法人社団春陽会 春陽会中央病院 副院長 寺山 星 先生

共催:ジンヴィ・ジャパン合同会社

参加者全員対象 ※zoomによるWeb配信も行います。

・特別講演 I 「 骨折状態に応じた骨粗鬆症性椎体骨折に対するMIST治療

～当院でベースとしている治療方針について～」

洛和会丸太町病院 整形外科 副院長 原田 智久 先生

・特別講演 II 「 骨粗鬆症性椎体骨折に対するVertebral Body Stenting

:従来法とどこが違うのか？」

※オンライン配信

医療法人社団康心会 茅ヶ崎中央病院 脊椎外科 副院長 武政 龍一 先生

	会場A(3F グランホール)	会場B(1F サテライトクラシキ)	会場A 3F
8:30 -	開場 8:30~ 第6回ISCT研究会・参加受付開始		
9:00 -	9:00 ~ 9:30 指定発表 座長 順天堂大学大学院医学研究科 野尻 英俊 先生		8:30 ~ 17:00 企 業 展 示
	9:30 ~ 10:00 指定講演 演者 名古屋第二病院 佐藤 公治 先生 座長 青森県立中央病院 富田 卓 先生		
10:00 -	10:00 ~ 10:15 Break time		
	10:15 ~ 10:45 特別講演 演者 NTT東日本関東病院 安部 洋一郎 先生 座長 川崎医科大学 中西 一夫 先生 共催：東京医研株式会社		
11:00 -	10:45 ~ 11:30 特別企画 座長 苑田第三病院 星野 雅洋 先生 座長 青森県立中央病院 富田 卓 先生		
11:30 -			
12:00 -	12:00 ~ 12:30 ボード会議		
12:30 -	開場 12:30~ 第10回中四国MIS研究会・参加受付開始		
13:00 -	13:00 ~ 13:05 開会挨拶 川崎医科大学 中西 一夫 先生		
	13:10 ~ 14:30 秘密のケンミン治療法(8演題) 座長 香川県立中央病院 生熊 久敬 先生 座長 徳島大学 酒井 紀典 先生	13:20 ~ 14:20 レクチャー1 演者 春陽会中央病院 看護師 原田 亜理沙 様 レクチャー2 演者 春陽会中央病院 寺山 星 先生 座長 中国労災病院 濱崎 貴彦 先生 座長 岡山ろうさい病院 荒瀧 慎也 先生 共催：ジンヴィ・ジャパン合同会社	
14:00 -	14:30 ~ 14:50 Coffee Break	14:20 ~ 14:40 Coffee Break	
15:00 -	14:50 ~ 15:50 一般演題(7~8演題) 座長 J A 広島総合病院 山田 清貴 先生 座長 鳥取大学 谷島 伸二 先生	14:40 ~ 15:50 ハンズオンセミナー (コメディカルコース) 後方PPS固定：ジョンソン・エンド・ジョンソン 株式会社 頸椎後方固定(ナビ使用)：日本メドトロニック株式会社 XLIF：ニューベイスンジャパン株式会社	
	15:50 ~ 16:00 Coffee Break		
16:00 -	16:00 ~ 16:30 特別講演 I 演者 洛和会丸太町病院 原田 智久 先生 座長 川崎医科大学 中西 一夫 先生		
	16:30 ~ 17:00 特別講演 II (オンライン配信) 演者 康心会 茅ヶ崎中央病院 武政 龍一 先生 座長 浜田医療センター 柿丸 裕之 先生		
17:00 -	17:00 ~ 17:05 閉会挨拶 浜田医療センター 柿丸 裕之 先生		
	17:05 ~ 17:20 記念写真撮影		
18:00 -			

【一般演題の募集について(第10回中四国MISSt研究会)】

- 第10回中四国MISSt研究会は、医師のみ一般演題を募集します。
- 現地参加の医師のみ、一般演題を受け付けます。
- 脊椎疾患の治療に関する演題であれば、ジャンルを問いません。各施設のこだわりや取り組み等の情報を参加者間でシェアできれば幸いです。

➤ 申込期間(医師) : 2022年 6月7日(火) ~ 7月7日(木)

【コメディカル対象ハンズオンセミナーについて(第10回中四国MISSt研究会)】

- 会場手配、準備の都合上、事前予約制といたします。
お申込み時に、第1希望、第2希望を記入してください。

申込期間(コメディカル) : 2022年 6月7日(火) ~ 7月7日(木)

定員:24名(事前予約制。定員に限りがありますので、各施設2名までとさせていただきます。
また、定員に達した場合はお断りする場合があります。)

ハンズオンセミナー内容 (講師)

- 1) 後方PPS固定 : ジョンソン・エンド・ジョンソン 株式会社
(岡山医療センター 山根健太郎先生 / 看護師 古池康弘様)
- 2) 頰椎後方固定(ナビ使用) : 日本メドトロニック株式会社
(岡山労災病院 荒瀧慎也先生 / 看護師 樽井美紀様)
- 3) XLIF : ニューベイスブジャパン株式会社
(川崎医科大学附属病院 内野和也先生 / 看護師 板谷祐果様)

【第6回ISCT研究会、第10回中四国MISSt研究会の 参加・一般演題・ハンズオンセミナーのお申し込みについて】

現地参加用 【申込期間：2022年6月7日(火)～7月7日(木)】

現地参加をご希望の方は下記Googleフォームより、お申し込みいただきますようお願い申し上げます。

GoogleフォームURL、二次元コード：
<https://forms.gle/9djo15kNMYEEfST6A>



- 医師対象の一般演題発表希望の有無、コメディカル対象ハンズオンセミナー参加希望の有無なども上記Googleフォームよりご入力ください。

WEB参加用 【申込期間：2022年6月7日(火)～8月6日(土)】

WEB参加をご希望の方は下記URLもしくは二次元コードより、事前登録をお願い申し上げます。

事前登録完了後、当日参加用URLとパスコードをメールにてお送りいたします。

zoom事前登録URL、二次元コード：
https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_WpA5GgX1TiuL59VdjI8-rA



- WEB参加は参加費無料です。
- 日本整形外科学会研修会単位の取得はできません。
- 一般演題は現地参加の先生のみ、募集いたします。
- 当日、講演へのご質問はチャットにてお願いいたします。参加者の顔は表示されません。

～お問合せ先～

E-mail: kawasakimist@med.kawasaki-m.ac.jp、FAX: 086-464-1175
中四国MISSt研究会事務局 川崎医科大学脊椎・災害整形外科学教室内 担当:高橋 雅子

※お申込をキャンセルされる場合、変更がある場合は早めに事務局にご連絡ください。

共催：中四国MISt研究会／旭化成ファーマ株式会社

協賛：西日本メディカルリンク株式会社、東京医研株式会社、
帝人ナカシマメディカル株式会社、株式会社日本エム・ディ・エム、
ビー・ブラウンエースクラップ株式会社、日本ストライカー株式会社、
グローバスメディカル株式会社、ニューベイシブジャパン株式会社、
ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社、京セラ株式会社、
HOYA Technosurgical株式会社、日本メドトロニック株式会社、
ジンヴィ・ジャパン合同会社、メドトロニックソファモアダネック株式会社

【会場案内】 ホテル グラン・ココエ倉敷 3階・サテライトクラシキ(ホテル1階)

〒710-0055 岡山県倉敷市阿知3丁目9番1号 TEL:086-436-7393

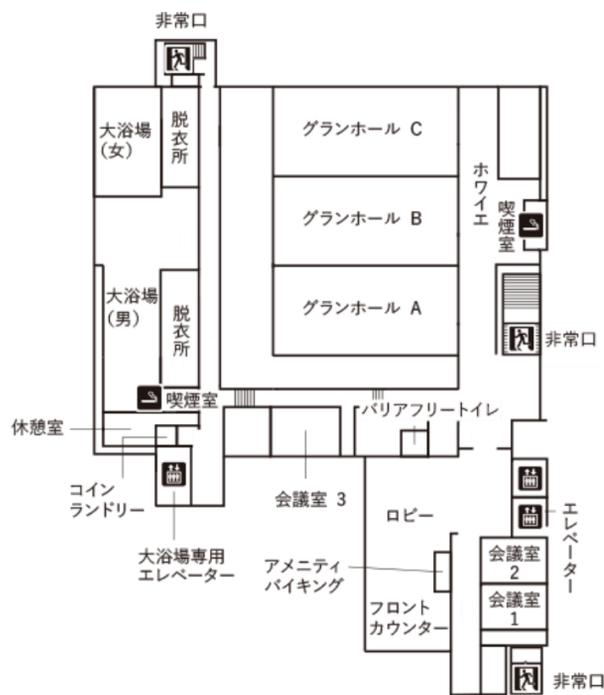
Home Page: <https://www.grand-cocoe.com>

【ホテル入口案内】



■ 駐車場 ■ バス乗り場 ■ 駐輪場 ■ 徒歩ルート ■ 車両ルート

【3階フロア案内】



【駐車場案内】



【会場外観写真】



【大浴場のご案内】 会場同フロアの大浴場をご利用いただけます(15:00以降)。

入浴ご希望の方は、事前に中四国MISt研究会事務局までメールにてご連絡ください。